

簡易型無線通信セット

(スピーカー付マイクロホンと送信用スイッチ付コードのセット)

この取扱説明書について

このたびは、株式会社エス・イー・シーのスピーカー付マイクロホンと送信用スイッチ付コードのセット“HP - L 1”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。この“HP - L 1”は、ハンディトランシーバーを接続することにより、ヘルメットをかぶったまま無線通信ができるスピーカー付マイクロホンと送信用スイッチ付コードのセットです。ご使用に際しましては、本製品の性能を十分発揮させていただくためこの説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

注意事項

本製品を安全に正しくお使いいただくため、以下注意事項を記載しております。十分にご理解された上でお取り扱いください。

△危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
△危険	走行中に、本機の取り付け直しまは調整をしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。走行前に十分な取り付け調整を行ってください。
△危険	コード類は、バイクの運転操作の支障となる取り付け方をしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。
△警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
△警告	コード類は必ず固定してください。走行中に風等により不用意に絡まり危険です。
△警告	コード類は、無理に引っ張ったり巻き付けたりしないでください。交通事故の原因になります。
△警告	ヘルメットへの取り付け方は、この取扱説明書に従って確実に取り付けてください。間違った取り付け方は、交通事故の原因となります。
△警告	スピーカーの音量を上げすぎると難聴の原因になったり周囲の音が聞こえにくくなったりして危険です。
△警告	走行中は、本機の操作はしないでください。交通事故の原因になります。
△警告	本体内部は調整されていますので、改造・調整はしないでください。
△注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。
△注意	本機は防水構造ではありません。故障の原因となりますので濡らさないでください。
△注意	マイクロホンのフレキシブルパイプは、無理に曲げないでください。けが、故障の原因となります。
△注意	本機は緊急通信や非常通信用途には設計されておりませんのでご承知おきください。

ご注意とお願い

- 風切音のため、通信ができない場合があります。あらかじめご了承ください。時速 50km 以下でのご使用をお勧めします
- ご使用になるトランシーバーまたはアンテナの取り付け方法あるいは場所、取扱電力等により回り込みを起こして、ご使用になれない場合がありますのでご了承ください。
(本製品をできるだけトランシーバーから離せば防げる場合があります。)
- 本製品を接続中は、トランシーバー内蔵のマイク、スピーカーは動作いたしません。一部のトランシーバーに動作するものが有りますので、トランシーバーの取扱説明書を良くお読みいただきご使用ください。
- 本製品の音声はモノラル仕様です。
- マイクロホンには、必ず風防を取り付けてご使用ください。
- 直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用および放置は、変形・変質を招き本製品に悪い影響を与えますので、工夫して高温を避けるようにしてください。
- 本製品の分解・改造・使用上の誤りによるトラブル・故障は、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 性能改善のため、予告なく仕様およびデザイン等を変更する場合があります。

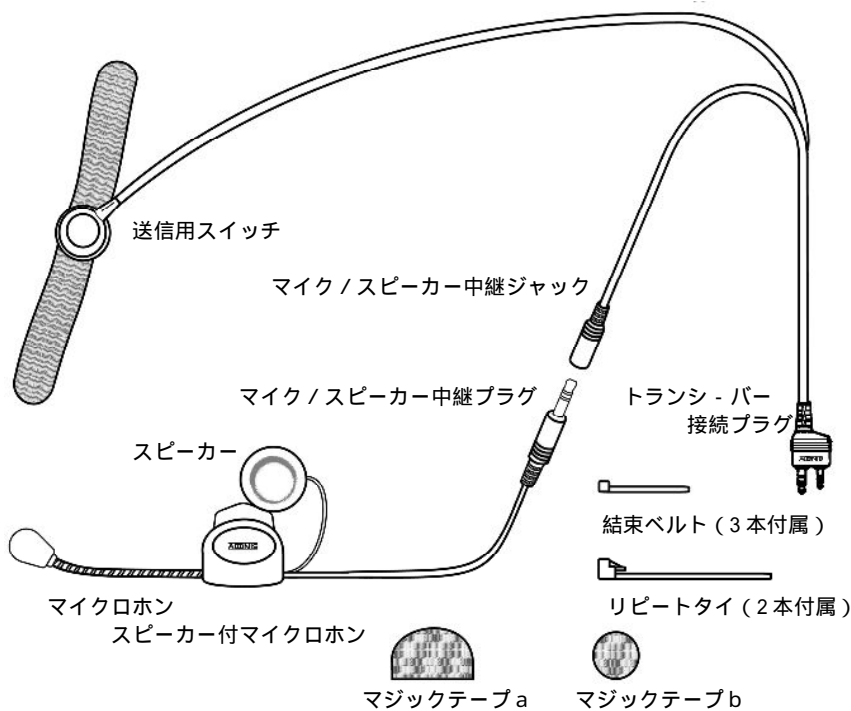
アフターサービスについて

お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な箇所、または破損などのトラブルがありましたら、お早めにお買い上げいただきました販売店、または弊社に保証書を添えてお申しつけください。

各部の名称

(1図)

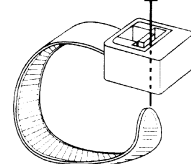
取り付けを始める前に、付属品と各部の名称をご確認ください。



コード類の結束の方法

(2図-イ)

- ・ 結束ベルト



結束ベルトをコード類に巻きつけてから、先端を角穴に入れ、強く引き抜き固定してください。
繰り返し使用はできません。

(2図-ロ)

- ・ リピートタイ



リピートタイをコード類に巻きつけてから、先端を角穴に入れ、強く引き抜き固定してください。

リピートタイは、ツメを押すことにより繰り返し使用できます。

スピーカー付マイクロホンの取付方法

<p>(3図)</p> <p>ヘルメット左側下部のフチとインナーパットの間を少し広げます。</p>	<p>(4図)</p> <p>ヘルメットのフチを挟むようにスピーカー付マイクロホンのパネをインナーパットの間差し込み、マイクロホンができるだけ口元に近くなる位置を決めます。</p>	<p>(5図)</p> <p>いったんスピーカー付マイクロホンを取り外し、4図で決めたスピーカー付マイクロホンを取り付けようとする位置に、付属のマジックテープaの剥離紙を剥がし、貼り付けてください。</p>	<p>(6図)</p> <p>再びヘルメットのフチを挟むようにスピーカー付マイクロホンのパネをインナーパットの間差し込み、マジックテープaが隠れるように固定します。</p>	<p>(7図)</p> <p>付属のマジックテープbの剥離紙を剥がし、ヘルメット内側の耳のあたる部分に貼り付け、スピーカーを取り付けます。</p>
---	--	---	--	---

使用方法

1) 乗車前の準備

- 1) 簡易型無線通信セット“HP-L1”(以下本機と略す)の送信用スイッチ(マジックテープ付)を左ハンドルグリップまたはその付近の操作のしやすい場所に巻きつけて固定してください。
- 2) ハンディトランシーバーを、操作がしやすく運転の邪魔にならないところに取り付け、本機のトランシーバー接続プラグを接続してください。
- 3) 運転の邪魔にならないように結束ベルトまたはリピートタイ(2図-イ、ロ参照)で、余っているコード類を車体へ固定してください。
- 4) 先にスピーカー付マイクロホンを取り付けたヘルメットをかぶり、1図のようにスピーカー付マイクロホンのマイク/スピーカー中継プラグと、トランシーバー接続プラグより出ているマイク/スピーカー中継ジャックを接続してください。
- 5) ご使用になるハンディトランシーバーの電源を入れ、ハンディトランシーバーのボリュームでスピーカー付マイクロホンのスピーカーの音量が最適になるように調整してください。

2) 操作方法

- 1) 送信用スイッチ(8図)を押している間だけ送信状態になり、放すと受信状態に戻ります。
- 2) スピーカー付マイクロホンのマイクは口元で調整を行ってください。口元とマイクが離れていると通信相手が聞き取りにくくなります。

(8図)

押す



乗車前の準備、操作方法の確認が終わりましたら、運転の支障となる取り付けや配線になっていないかお確かめの上ご使用ください。

ADONIS 株式会社エス・イー・シー

〒576-0017 大阪府交野市星田北1丁目3番15号

TEL (072)893-3111 (代表) FAX(072)891-2240

<http://www.adonis.ne.jp/>